



(お問い合わせ)

さが水ものがたり館 TEL 0952-62-1277 FAX 0952-62-1287
※毎週月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)は休館日となります

「さが水ものがたり伝承舎」開講

～1年を通じて講話会を実施、佐賀平野の伝統的治水技術や水文化を継承～

第1弾 「治水の偉人 成富兵庫茂安」

～をテーマに開催します。5月31日(土) 13:30～15:00、定員40名(先着)～

さが水ものがたり伝承舎

(開催の趣旨)

さが水ものがたり館では、佐賀の誇るべき水文化や治水の偉人 成富兵庫茂安の偉業を後世に受け継いでいくことを願って、年間を通して皆で学び合う場を設けることにしました。

郷土佐賀の水の歴史、水物語りの理解を深める講話会を開催いたします。

	開催日時	テーマ
一の巻	5月31日 13:30～15:00	治水の偉人 成富兵庫茂安

(以下順次開催予定)

二の巻	8月上旬	水の糸が紡ぐ七夕伝説(予定)
三の巻	10月中旬	佐賀に伝わる水神信仰(予定)
四の巻	1月下旬	抗えぬ国土の宿命との戦い(予定)
五の巻	2月下旬	現在に生きる成富兵庫茂安の遺構(予定)

一の巻 治水の偉人 成富兵庫茂安

(実施概要)

テーマ :

講師 : 金子 信二 (さが水ものがたり館 館長)

日時 : 平成20年5月31日(土) 13時30分～15時00分

場所 : さが水ものがたり館

定員 : 先着40名様

お申込み : 事前にお電話にて①住所②氏名③年齢④電話番号をご連絡ください。
連絡先 / 0952-62-1277 さが水ものがたり館

水を拓いて築きあげた郷土、佐賀

生きるために

避けられなかった水との戦いの歴史

そんな国土の宿命に挑戦し続けた偉人

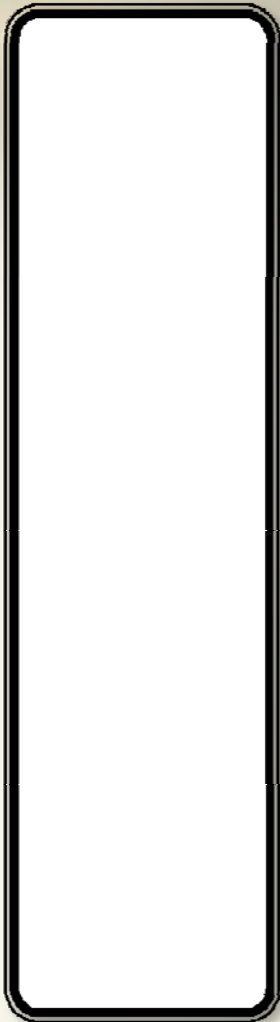
→成富兵庫茂安

水を理解し

水を活かし

水から守ることの大切さを後世に伝える

兵庫からの深く、大きなメッセージがここにある



さが水ものがたり館では、佐賀の誇るべき水文化や成富兵庫茂安の偉業を後世に受け継いでいくことを願って、年間を通して皆で学び合う場を設けることにしました。郷土佐賀の水の歴史、水物語りの理解を深める講話会を開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

(定員:先着40名様)

	開催日時	テーマ
一の巻	5月31日(土) 13時30分～15時00分	治水の偉人 成富兵庫茂安

(以下順次開催予定)

二の巻	8月上旬	水の糸が紡ぐ七夕伝説(予定)
三の巻	10月中旬	佐賀に伝わる水神信仰(予定)
四の巻	1月下旬	抗えぬ国土の宿命との戦い(予定)
五の巻	2月下旬	現在に生きる成富兵庫茂安の遺構(予定)

《連絡先および学び舎》
さが水ものがたり館

〒840-0201

佐賀市大和町尼寺 石井樋公園内

(大和ジャスコ前、石井樋入口 交差点を西へ入って嘉瀬川沿いの建物)

電話 (0952) 621127

FAX (0952) 621127

(0952) 621127

お申し込みは事前にお電話にて
①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号
をさが水ものがたり館までご連絡ください。
定員になり次第締め切らせていただきます。



(参考資料)

「石井樋」及び「石井樋公園」について

石井樋は嘉瀬川から多布施川へ水を分ける取水施設です。成富兵庫茂安の指導により、元和年間（1615～1623）につくられました。取り入れられた水は佐賀城下の生活取水と農業用水として使われました。この施設には、土砂の混じった川の水を象の鼻、天狗の鼻など石で作られた施設を組み合わせ、土砂を沈め、きれいな水にする工夫などが施されていました。

昭和35年、嘉瀬川上流に川上頭首工が造られ、石井樋の役目はいったん終わりました。平成5年より調査・発掘・保存などを行い、平成17年に復元され石井樋公園として開園しました。

公園内には、大井手堰、象の鼻、天狗の鼻、出鼻、石井樋、二ノ井手堰などがあり、成富兵庫茂安の時代に造られた石積みも数多く残っています。



成富兵庫茂安について

成富兵庫茂安は永禄3年（1560）、今の佐賀市に生まれました。戦いなどで活用し、やがて土木技術を学び治水・利水事業を行いました。佐賀県内では石井樋をはじめ、桃の川の馬頭、千葉土井、蛤水道など兵庫の業績が数多く残っています。

さが水ものがたり館 について

石井樋の復元に伴い、成富兵庫茂安の偉業や佐賀平野と水のかかわりなどを後世に引き継いでいくために、平成17年12月に石井樋公園内にオープンしました。

館内では「佐賀平野と水」「成富兵庫茂安の生涯」「石井樋のすべて」をテーマにジオラマや映像でわかりやすく紹介。川や水に関する図書の閲覧や、成富兵庫茂安や石井樋に関するさまざまな活動や交流・発表の場としても利用することができます。

現在までに55,600人（平成20年4月現在）の方々にご来館いただきました。



- 開館時間
10:00～17:30（入館は17:00まで）
- 休館日
毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 入館料 無料

金子信二（さが水ものがたり館 館長）

1945年 福岡県生まれ、平成12年佐賀銀行退職後、伊万里市にて市史編纂室執筆委員（民俗部会会長）を経て、現在「さが水ものがたり館」の館長を務める他、佐賀県文化財保護審議会委員、鳥栖市史執筆委員、佐賀県高齢者大学講師、佐賀女子短大オープンカレッジ講師などを務める。佐賀県内の多くの市町村史や「角川日本地名大辞典」や「佐賀県大百科事典」などの執筆に携わる。著書に「仁比山大御田祭（1980年10月発行）」「成富家譜（2007年3月発行）」「佐賀読本 2007年9月発行」がある。

